



平成 30 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 J E S C Oホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 唐 澤 光 子  
(コード番号：1434 東証第二部)  
問 合 せ 先 執行役員財務経理室長 二 戸 慎 也  
( TEL. 03-5937-6151)

### 特別損失(固定資産除却損及び減損損失)の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月期(平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日)において、下記のとおり固定資産除却損及び減損損失を特別損失に計上いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 損失の内容

##### (1) 事業用資産に関わる損失

従前の総合メディア事業におけるデジタルサイネージ及びロードサイドビジョンにかかわる事業の将来性や収益性を勘案した結果、今後縮小する傾向が続く見込みであることから、該当事業において連結子会社が保有する固定資産の回収可能性を検討し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 83,014 千円を特別損失に計上いたしました。

また、該当事業に関連して当社及び連結子会社が保有しておりました一部の固定資産について除却を行ったことにより、固定資産除却損(連結 76,945 千円、個別 44,838 千円)を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 遊休資産に関わる損失

連結子会社が保有する固定資産のうち、今後の使用予定がなく遊休化した固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、該当の固定資産の帳簿価額と時価との差額 15,139 千円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

また、関連する固定資産の一部について既に解体・撤去を行ったことにより、固定資産除却損(連結 25,870 千円、個別 18,419 千円)を特別損失に計上いたしました。

#### 2. 今後の見通し

上記の特別損失(固定資産除却損及び減損損失)につきましては、本日公表の「平成 30 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込まれております。

以 上